

令和6年11月4日（月・休）《午前》

第13期Aコース研修生 「英語②」（オンライン実施）

留学を前に、13期Aコースの研修生たちは、様々な研修を通して学び、考え、次世代リーダーとしての資質を高めてきましたが、この日は「英語②」をオンラインで受講しました。

研修生たちは、それぞれ事前に希望した3つの講義を受講しました。アドバンストコースの研修生は、3つの講義のうち1つは指定された講義の7-3を受講しました。講義のテーマは、以下のとおりです。

講義1 効果的なコミュニケーションやプレゼンテーションについて

講義2 文化交流における褒めることの重要性について

講義3 総合的（身体的・精神的・社会的）な健康を維持・達成するためには

講義4 グローバルな視点に立ったリーダーシップとは

講義5 SDGsに関する基本的な情報の理解と行動についてのプレゼンテーション

講義6 文化人類学における英語実践

講義7-1 人文科学と社会科学の主要な概念の探求及びディスカッション

講義7-2 自分のアイデンティティと願望に関するディスカッション

講義7-3 歴史上の重要な出来事とそれらが現代社会に与えた永続的な影響

講義は聞くだけではなく、英語で質問に答えたり、意見を述べたりします。どの講義においても、研修生は一生懸命に取り組んでいました。

今回の研修は、留学先の学校で必要となる英語力を踏まえて、語彙やテーマも高いレベルに設定されていることから、研修生は、留学時の英語力の必要性を痛感したようでした。



令和6年11月4日（月・休）《午後》

第13期Aコース研修生 「リーダーシップ⑤」（オンライン実施）

今回の研修の目的は、自らの目指すリーダー像、リーダーシップの形を描き、リーダーシップの理解を深めていくプロセスを体感することです。

まず講師との対話的な講義を通じて、「リーダーシップとは何か」について考えました。講師の話から、リーダーシップには様々なタイプがあることや、リーダーシップは人との関係の上に成り立っていることなどを理解しました。

この講義を通じて、研修生たちは自分にはどのようなリーダーシップが適しているのかを考えるヒントを得ることができました。

次に「ストーリーテリングワークショップ」を行いました。研修生たちは、新しい挑戦をしようという思いを生み出すきっかけの体験、自分の大切にしたいテーマや分野にこうと思うきっかけとなった体験、今の自分に至るまでに自分が乗り越えてきたチャレンジなど、それぞれについてのストーリーをワークシートにまとめまし



た。そしてウェブ会議のブレイクアウトルームに分かれ、小グループでお互いのストーリーを語り合いました。相手のストーリーから相手のことを深く知り、聴くことができるリーダーとしての資質を体感することも狙いの一つです。

続いての研修テーマは「自分が立ち上がれる出番を認識する」です。最初に自分がどのようなリーダーになりたいのかをワークシートにまとめ、それを小グループで共有することにより、自分のリーダーシップへの理解を深めました。さらに、どのような状況で、どのようなタイミングで、リーダーとして立ち上がることができるのかを話し合いました。2つのケースを想定して、リーダーとしてどのように対処するのか、行動するのかを具体的に考えてディスカッションしました。小さなことから世界は変わる、「小さなことからでもいいので、明日からアクションを起こそう」との講師のメッセージで研修を終えました。

この研修を通して、リーダーシップには様々なタイプがあることへの理解を深め、リーダーとして、自分らしく社会貢献ができる生き方を考えるきっかけになりました。